

2016 年 4 月 4 日

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

日興アセット、日本・欧州・アジア太平洋先進国の 株式のアウトパフォームを予想

- 日・欧・アジア太平洋先進国(除く日本)の株式は今後 6 カ月間、好調に推移する見通し
- 米国株式への慎重な見方から、グローバル株式のスタンスをニュートラルに変更
- イランのさらなる供給拡大に関わらず、原油価格は小幅な上昇基調を予想
- 米利上げは 6 月と 12 月の実施を予想

日興アセットマネジメント(以下、「日興アセット」)のグローバル投資委員会(GIC)は、米国株式の緩やかな下落予想に基づき、グローバル株式に対するスタンスを小幅なオーバーウェイトからニュートラル(中立)に変更しました。日本とアジア太平洋の先進国(除く日本)株式については、ポジティブとみています。

日興アセットのチーフ・グローバル・ストラテジスト兼 GIC 議長であるジョン・ヴェイルは、「去年 9 月にグローバル株式のスタンスをニュートラルに変更した後、12 月に若干のオーバーウェイトに引き上げました。つまり、ここしばらくはあまり強気ではなかったとは言え、株式と商品のボラティリティ(変動率)の高さと弱含みな動きは、確かにネガティブサプライズでした。マクロな視点から見た我々の新しいシナリオは、グローバル株式については慎重姿勢、米国は弱含みと見ているものの、その他の地域、特に日本と日本を除く太平洋地域はポジティブと捉えています」と述べています。

日興アセットの世界各拠点の運用プロフェッショナルにより構成される GIC は、米国株式市場に割高感があると指摘しました。企業収益の大きな改善が期待できない現在の米国株式の PER は魅力的な水準とはいえません。S&P500 は今後 12 ヶ月ベースの予想 PER が 17 倍と歴史的に見て高い水準にあります。

GIC はユーロ圏の株式についてオーバーウェイトとしました。その主な理由は、ユーロ安による収益改善効果、BREXIT(ブレグジット:英国の EU 離脱)回避観測、ユーロ圏経済の継続的な成長です。

また、日本については、円安とグローバル経済の緩やかな改善が企業収益と株価成長を下支えするとみて、ポジティブな見通しを維持しました。さらに、過去最高を更新した 2015 年第 4 四半期の税引前四半期利益も好材料となっています。

GIC は、アジア太平洋の先進国(日本を除く)株式のスタンスをオーバーウェイトに据え置きました。これは、中国経済への信頼が回復することによって恩恵を受ける香港とオーストラリアの株式市場の今後 6 カ月間の好調予測に基づく判断です。

また、GIC は、今年の米 FRB の利上げは 6 月と 12 月の 2 回行われると予想していますが、6 月の利上げに関しては、英国の EU 離脱の国民投票の結果を待つ 7 月になる可能性があるかとみています。よりタカ派的ともいえる今年 2 回の利上げ予想は、グローバル債券にはネガティブである一方、米ドルにはポジティブです。

原油については、9 月末時点のブレント原油価格を 1 バレル 45 ドル程度と予想し、その後の四半期で小幅に上昇が進むという見通しです。GIC は米国のシェールオイルの減産は予想よりも急速に進むと考えています。けれども、イランのさらなる輸出拡大見通しにより、原油価格上昇にはキャップがかかるとみています。

GIC は 3 月 30 日に会合を開き、世界経済情勢の四半期レビューを行いました。世界中の運用プロフェッショナルの調査結果に基づき、日興アセットは世界の主要な市場と資産クラスについてのハウスビューを定期的にアップデートしています。最新の主な見通しは以下の通りです*。

- 米国： 2016 年 4 月～9 月末の GDP 成長率は 2.3%(前半期比)。株価は 2016 年 9 月末までの半年間に S&P500 で 0.2%上昇(米ドルベース)。
- 日本： 2016 年 4 月～9 月末の GDP 成長率は 1.3%(前半期比)。株価は 2016 年 9 月末までの半年間に TOPIX で 11.1%上昇(円ベース)。
- ユーロ圏： 2016 年 4 月～9 月末の GDP 成長率は 1.7%(前半期比)。株価は 2016 年 9 月末までの半年間に MSCI Europe で 8.3%上昇(ユーロベース)。

以 上

* 日興アセットの基準日である 2016 年 3 月 18 日からの比較。
(注)特に断りのない限り、日付はすべて暦年ベースです。

当資料は日興アセットマネジメントが市場環境等についてお伝えすること等を目的として作成した資料であり、特定商品の勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。資料中において個別銘柄またはセクターに言及する場合がありますが、これは当該銘柄またはセクターの組入れを約束するものでも売買を推奨するものでもありません。当資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性・完全性について弊社が保証するものではありません。当資料に掲載されている数値、図表等は、特に断りのない限り当資料作成日現在のものです。また、当資料に示す意見は、特に断りのない限り当資料作成日現在の見解を示すものです。当資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。当資料中のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。尚、資料中の見解には弊社のものでなく著者の個人的なものも含まれていることがあり、予告なしに変更することもあります。

当資料は弊社の広報担当者の事前の許可なく転載及び引用される事を固く禁じております。内容についてご不明な点等ございましたら弊社広報 03-6447-6775 までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントは、日本そしてアジアを代表するグローバルな運用会社であり、世界の投資家の皆様に一流の投資ソリューションを提供しています。世界 30 以上の国から集まる豊富な人材を世界 11 カ国に擁し、200 名を超える*運用プロフェッショナルが約 18.5 兆円**の資産を運用しています。55 年を超える実践を経た投資哲学をアジアから世界へ広げていきます。

(上記データはすべて 2015 年 12 月末現在)

* 日興アセットマネジメント株式会社および連結子会社の役社員を含む。

** 日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の 2015 年 12 月末現在のデータ

日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 368 号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会